

注意！

子供がボタン電池を飲んじゃった・・・

事例

1歳の息子がタイマーのふたを取って遊んでいた。タイマーの中にあるはずのボタン電池が見当たらなかった。

レントゲンを撮ってもらい、胃の中にあることがわかった。マグネットカテーテルで摘出してもらった。

- ボタン電池を飲んでしまうと、放電で起こる化学やけどによって消化管に穴があいたり、潰瘍ができたりなどの重大な事故につながることがあります。
- 工具を使わなくても電池が取り出せたり、床に落とすなどの衝撃で電池が飛び出たりするものもあります。乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 誤飲した場合は、すぐに医師の診断を受けましょう。